

使用教科書	数学Ⅱ・A・B・C Standard (東京書籍)	副教材等	チャート 数学Ⅰ+A (数研出版) チャート 数学Ⅱ+B (数研出版) チャート 数学C (数研出版)
学習の到達目標	知識・技能	数学の基本的な概念や計算技法を理解し、適切に活用できる力を養う。関数、数列、ベクトル、確率、統計などの分野において、公式や定理を正しく運用し、問題解決に応用する能力を身に付ける。また、数学的な表現を的確に使いこなす力を育む。	
	思考・判断・表現	数学的なモデルを活用し、多様な視点から問題を分析・考察する力を養う。また、数式や図を用いて論理的に説明・証明し、適切に判断・表現する力を身に付け、数学の概念や手法を実社会の問題解決にも応用できるようにする。	
	主体的に学習に取り組む態度	数学の概念や法則の意義を理解し、自ら学ぶ姿勢を養う。問題解決の過程を振り返り、より良い方法を模索しながら粘り強く取り組む。数学の知識を他教科や日常生活に活用し、他者の考えも尊重しながら学びを深める。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準			
			読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)	読解・丸読み(基礎力)		読解・丸読み(基礎力)		
三年(実践力養成期)	一学期	4	C2章 平面上の曲線	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・曲線の種類・楕円の判別ができる。 ・複素数を複素数平面上の点や図形で表すことができる。 ・複素数の和や差を平面上の点の平行移動と関連付けて考察することができる。 【思考・判断・表現】 ・方程式と様々な曲線との関係を考察することができる。 ・複素数の図形的な意味を理解し、回転移動、拡大縮小について考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・2次曲線と直線の共有点の個数、接線について判別式を利用して考察しようとしている。 ・複素数の積や商の図形的な意味について、複素数平面上での位置を通して考察しようとしている。	
		5	C3章 複素数平面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・曲線の種類・楕円の判別ができる。 ・複素数を複素数平面上の点や図形で表すことができる。 ・複素数の和や差を平面上の点の平行移動と関連付けて考察することができる。 【思考・判断・表現】 ・方程式と様々な曲線との関係を考察することができる。 ・複素数の図形的な意味を理解し、回転移動、拡大縮小について考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・2次曲線と直線の共有点の個数、接線について判別式を利用して考察しようとしている。 ・複素数の積や商の図形的な意味について、複素数平面上での位置を通して考察しようとしている。
		6 7	数学Ⅰ・A・Ⅱの復習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 プリント、問題集等を使って、数学Ⅰ・A・Ⅱの総復習を行う。基礎・基本の問題や入試の類出問題を反復練習し、理解することによって計算力や活用力を身に付ける。
三年(実践力養成期)	二学期	9	数学Ⅱ・B・Cの復習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 プリント、問題集等を使って、数学Ⅱ・B・Cの総復習を行う。基礎・基本の問題や入試の類出問題を反復練習し、理解することによって計算力や活用力を身に付ける。	
		10	大学入試対策講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 大学入試試験の過去問題や模試の過去問題を使って学習することで、試験に対応した数学の思考力・活用能力を身に付ける。	
		11 12		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【主体的に学習に取り組む態度】 共通テストの過去問題や模試試験の過去問題を活用して、思考力・活用能力を身に付ける。	
三年(実践力養成期)	三学期	1	大学入試対策講座 個別指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 数学Ⅱ・B・Cの総復習を行う。基本問題や入試類出問題を反復練習し、計算力や活用力を身に付ける。 【思考・判断・表現】 大学入試試験の過去問題や模試の過去問題を使って学習することで、試験に対応した数学の思考力・活用能力を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 大学入試に向けた最終対策を通して、これまでの学習を振り返り、理解を深めている。		
		2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【主体的に学習に取り組む態度】 大学入試に向けた最終対策を通して、これまでの学習を振り返り、理解を深めている。		
		3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2次試験で数学が必要な生徒が個別指導を受ける。		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できている。数学と人間の活動の関係について認識を深めることができている。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	・授業態度(主体的に学習に取り組む態度) ・課題(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)
思考・判断・表現	性質を見だし、論理的に考察することができる。性質などに基づいて判断することができる。数学と人間の関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数論的に考察することができる。	・課題実力調査(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度) ・定期調査、単元テスト、小テスト(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)
主体的に学習に取り組む態度	積極的に学ぶ姿勢が見られる。数学のよさを認識し数学を活用したり、粘り強く考え数学的論理に基づいて判断したりしようとしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	

使用教科書	数学Ⅲ・A Standard (東京書籍) 数学B・C Standard (東京書籍)	副教材等	チャート 数学Ⅰ+A 数研出版 チャート 数学Ⅱ+B 数研出版 チャート 数学Ⅲ+C 数研出版
学習の到達目標		知識・技能	微分、積分、複素数平面について基本的な概念や原理・原則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。
		思考・判断・表現	関数をより深く捉えて事象を的確に表現し数学的に考察する力、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察する力を養う。また複素数平面の図形的な意味や性質を総合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表現する力を養成する。
		主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力				活動内容・評価規準				
			力検 理・礼儀 へ基礎 と関	上 なる 字力 知識 ～ 知識 ～ 知識 ～ 知識	コ ミ ニ ケ シ ョ ン 能 力	情 報 収 集 力	力 思 考 力 ・ 未 定 を 下 断 す る	運 題 を 見 つ め る 力	力 客 観 的 に 認 知 す る 力	論 理 的 思 考 力	シ ン ク レ ー テ ィ ン ク シ ン キ ン ク	情 報 分 析 力 ・ 推 察 力 ・ シ ン ク レ ー テ ィ ン ク シ ン キ ン ク	創 造 す る 力	情 報 発 信 力		課 題 を 解 決 す る 力	課 題 を 解 決 す る 力	主 体 的 に 学 習 す る 力	一 人 一 人 の 学 習 力
三年(実践力養成期)	4	Ⅲ 2章 微分 Ⅲ 3章 微分の応用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・微分によって関数の増減を判定してグラフが書けることを理解している。 ・複素数を複素数平面上の点や図形で表したりすることができる。 ・複素数の和や差を、平面上の点の平行移動と関連付けて考察することができる。 【思考・判断・表現】 ・区分積法で面積を求めるしくみについて考察できる。 ・方程式と様々な曲線との関係を考察することができる。 ・定積分を利用することで面積を求めることができる。 ・対数微分法を用いて、指数関数の導関数を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積分とその応用で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。 ・複素数の積や商の図形的な意味について、複素数平面上での位置を通して考察しようとしている。
	5	Ⅲ C 1章 積分とその応用 2章 平面上の曲線	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	6 7	C 3章 複素数平面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
三年(実践力養成期)	9 10	I ⅢABCの復習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】プリント、問題集等を使って、数学ⅠⅡⅢABCの総復習を行う。基礎・基本の問題や入試の頻出問題を反復練習し、理解することによって計算力や活用能力を身に付ける。 【思考・判断・表現】大学入学試験の過去問題や模試の過去問題を使って学習することで、試験に対応した数学の思考力・活用能力を身に付ける。	
	11 12	大学入試特別講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
三年(実践力養成期)	1	大学入試特別講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】数学ⅠⅡⅢABCの総復習を行う。基本問題や入試頻出問題を反復練習し、計算力や活用能力を身に付ける。 【思考・判断・表現】大学入学試験の過去問題や模試の過去問題を使って学習することで、試験に対応した数学の思考力・活用能力を身に付ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 大学入試に向けた最終対策を通して、これまでの学習を振り返り、理解を深めている。国公立大学、難関私立大学の過去問題を解くことで、国公立大学の2次試験に対応した力を付けることを目標に学習する。	
	2	2次試験対策	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解できている。数学と人間の活動の関係について認識を深めることができている。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	授業態度(主体的に学習に取り組む態度) 課題(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)
思考・判断・表現	性質を見いだし、論理的に考察することができる。性質などに基づいて判断することができる。数学と人間の関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察することができる。	課題実力調査(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度) 定期調査、単元テスト、小テスト(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)
主体的に学習に取り組む態度	積極的に学ぼうとする姿勢が見られる。数学のよさを認識し数学を活用したり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	

使用教科書	高等学校 改訂 科学と人間生活 (第一学習社)	副教材等	改訂 ネオバルノート科学と人間生活 (第一学習社)
学習の到達目標	知識・技能	科学技術の発展の人間生活への貢献、身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性について理解する。	
	思考・判断・表現	身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験、調査などを行って得た結果について、科学的に思考し、判断する。	
	主体的に学習に取り組む態度	身近な事物・現象に関心や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに、科学技術に対する関心を高める。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			方眼紙・丸筆(筆順・人間)	と異なる・字実力(筆への加減)	コミュニケーション(シラカ)	力(筆順・人間)	課題を見出す力	力(筆順・人間)	課題を見出す力	課題を見出す力	課題を見出す力	課題を見出す力	課題を見出す力		課題を見出す力	
一学期	4	第1章 物質の科学 第1節 材料とその利用 ①プラスチックの特徴 ②プラスチックの分類と用途(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・プラスチックの身のまわりの身のまわりにおけるプラスチックの特徴とプラスチックの原料について理解する。 ・プラスチックやその原料となる物質は、おもに炭素原子と水素原子からなる有機物であることの知識を身に付けている。
	5	③プラスチックの分類と用途(2) ④さまざまなプラスチック ⑤金属と人間生活 ⑥金属とその製錬(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・高炭素性樹脂、導電性樹脂、光透過性樹脂、生分解性プラスチックなどの新しいプラスチックの性質や用途について理解している。 【思・判・表】 ・プラスチックの性質や用途について、実験・観察などを通して科学的に思考できる。 ・熱に対する性質を調べることによって、プラスチックを熱可塑性樹脂と熱硬化性樹脂に分類することができる。
	6 7	⑦金属とその製錬(2) ⑧金属のさびと合金 ⑨資源の再利用(1) ⑩資源の再利用(2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・鉄、アルミニウム、銅について、その性質や製錬方法、利用法を学ぶ。実験・観察を通して科学的に理解している。 ・資源の再利用方法に関心をもち、特にプラスチックがどのように再利用されているかを理解している。 【思・判・表】 ・金属とガラスの再利用を学び、再利用の必要性について科学的に認識する態度を身に付けている。 【主体的態度】 ・資源の再利用について、社会的課題として意識し、生活を改善する態度を身に付けている。
二学期	9	第2章 生命の科学 第1節 ヒトの生命現象 ①タンパク質のはたらきと構造 ②遺伝子とDNA ③タンパク質の合成 ④血糖濃度の調節	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・タンパク質の構造やはたらきについて、理解している。 ・遺伝子によって決められているヒトの形質に興味をもち、DNAの構造や複製、塩基配列の重要性について理解している。 ・DNAの塩基配列が、タンパク質のアミノ酸配列に置き換えられるしくみについて関心をもち、転写・翻訳の役割を理解している。 【思・判・表】 ・内臓機能の調節が重要であることについて理解し、血糖濃度の調節のしくみに関する知識を習得している。
	10	⑤血糖濃度と糖尿病 ⑥病原体の排除(1) ⑦病原体の排除(2) ⑧ヒトの視覚(1) ⑨ヒトの視覚(2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・身近な病気である糖尿病について関心をもち、糖尿病の原因・治療法、予防法などを理解している。 ・生体防御のうち、物理的・化学的防御と、白血球による食作用のしくみについて理解している。 ・抗体産生による生体防御のしくみ、および二次免疫を利用した予防接種のしくみ、さらにアレルギーについて理解し、知識を身に付けている。 【主体的態度】 ・ヒトの感覚について興味をもち、ヒトの目の構造を学習し、視細胞の種類やはたらきについての理解を表現できる。
	11 12	第3章 熱や光の科学 第1節 熱の性質とその利用 ①温度と熱運動 ②熱容量と比熱(1) ③熱容量と比熱(2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・身のまわりのさまざまな光に関心をもち、光の性質が説明された過程について理解している。 ・身近に感じられる光の反射・屈折の現象に興味をもち、実験を通して、そのしくみを物理的に理解している。 ・身近に感じられる光の分散・散乱に関心をもち、そのしくみについて、科学的に理解している。
三学期	1	④熱の伝わり方 ⑤仕事や電流と熱の発生 ⑥エネルギーの移り変わり ⑦エネルギー資源の有効活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・身近にみられる光の反射・屈折に関心をもち、身のまわりの光について、物理的な観点から理解している。 ・日常生活に利用される電磁波に関心をもち、携帯電話、医療、物質の解析や非破壊検査への電磁波の利用について学習し、電磁波のこれからの人間生活への貢献について理解できる。
	2	第4章 地球や宇宙の科学 第1節 自然景観と自然災害 ①日本列島のなりたち ②火山活動と地表の変化 ③火山災害と防災 ④地震活動と地表の変化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・身のまわりの自然景観に関心をもち、日本列島の特徴とその成因、日本列島付近のアークティックの動きについて科学的に理解している。 ・日本の地震に関心をもち、地震の発生や日本列島の地殻変動とプレートとの関係性について、科学的に理解している。 【思・判・表】 ・日本列島の火山に興味をもち、火山の噴火によって噴き出す噴出物、火山の噴火がもたらす環境、火山の形とマグマの関係性、および日本の火山活動について、論理的に思考できる。 【主体的態度】 ・火山の災害と防災について、意識的に学習する態度を示し、火山の噴火によって噴き出す噴出物や二次災害、火山噴火の予知と防災について、科学的・論理的に理解し、的確に表現できる。
	3	⑤地震災害と防災 ⑥水のはたらきと地表の変化(1) ⑦水のはたらきと地表の変化(2) ⑧気象災害と防災	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・地震災害と防災について、意識的に学習する態度を示し、地震の原因や発生する二次災害、地震の予知と防災について、科学的に理解している。 【思・判・表】 ・気象災害と防災について関心をもち、雲、台風、集中豪雨、土砂災害など、日本列島で見られる気象災害の特性とそれが生じることについて、科学的に理解している。また、土砂災害の防災について、論理的に思考できる。 【主体的態度】 ・身近にある河川や湖沼、海に興味をもち、河川のはたらきや洪水のはたらきによって形成された地形について、科学的にその形成のようすを表現できる。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	科学技術の発展の人間生活への貢献、身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性についての知識を身に付け、これからの科学技術と人間生活のあり方について理解している。また、身近な事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業、実験中での姿勢 実験レポート 定期考査、単元テスト 提出課題、小テスト
思考・判断・表現	身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験、調査などを行って得た結果について、科学的に思考し、判断している。そこから導き出した自らの考えを的確に表現している。	
主体的に学習に取り組む態度	身近な事物・現象に関心や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに、科学技術に対する関心を高める態度を身に付けている。	

使用教科書	改訂版 化学基礎 / 化学(数研出版)	副教材等	セミナー化学基礎+化学 (第一学習社)
学習の到達目標	知識・技能	化学の基本的な概念や原理・法則を理解する。	
	思考・判断・表現	化学の基本的な概念や原理・法則を化学的な事物・現象に関連付け理論的に考える。	
	主体的に学習に取り組む態度	化学的な事物・現象に対して主体的に関わろうとする。また課題を設定して解決しようとし、それらを振り返って、評価・改善する。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力				活動内容・評価規準		
			力発揮・礼儀・規範・規範人間	と思考・実力の材料や問題	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・発想を予測する	課題を見出す力	力客観的に物事を加える力	論理的思考力	シグナル(情報)分析力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力		設け方を切り拓くキャリア	主体的な行動力
一学期	4 5	【化学基礎】 1-1 物質の構成と化学結合 1. 純物質と混合物 2. 物質とその成分 3. 物質の三態と熱運動	○	○													【知識・技能】・純物質と混合物の違いについて理解する。状態変化の考え方を理解する。 【思・判・表】・純物質と混合物の違いを説明できる。・成分元素を求めることができる。 【主体的態度】・元素に特有の性質に興味をもつ。身の回りの混合物物について興味をもつ。
	6	1-2 物質の構成粒子 1. 原子とその構造 2. イオン 3. 周期表	○	○	○												【知識・技能】・原子とその構造について理解する。イオンの生成を理解する。 【思・判・表】・原子の構造と原子の性質を説明できる。・性質の特徴から元素名を求めることができる。 【主体的態度】・原子の周期律と周期表の関係に興味をもつ。・電子配置と価電子の関係性について興味をもつ。
	7	1-3 粒子の結合 1. イオン結合とイオン結晶 2. 共有結合と分子 / 3. 配位結合 4. 分子間にはたらく力 5. 高分子化合物 6. 共有結合の結晶 7. 金属結合と金属結晶	○	○	○												【知識・技能】・化学結合の種類とその違いについて、具体例を挙げて理解する。 【思・判・表】・化学結合の種類とその違いを説明できる。・様々な特徴から化学結合の種類を求めることができる。 【主体的態度】・化学結合の仕方に興味をもつ。
二学期	9	2-1 物質と化学反応式 1. 原子量・分子量・式量 / 2. 物質質量 3. 溶液の濃度 / 4. 化学反応式と物質質量 2-2 酸と塩基の反応 1. 酸・塩基 / 2. 水素イオン濃度とpH 3. 中和反応と塩 / 4. 中和滴定	○	○	○												【知識・技能】・原子量・分子量・式量について理解する。中和反応と塩について、具体例を挙げて理解する。 【思・判・表】・物質量の計算ができる。化学反応式を作成できる。化学反応式の量的関係を説明できる。 【主体的態度】・身近な化学反応式に興味をもつ。
	10	2-3 酸化還元反応 1. 酸化と還元 2. 酸化剤と還元剤 3. 金属の酸化還元反応 4. 酸化還元反応の利用	○	○	○												【知識・技能】・酸化と還元。酸化剤と還元剤について、具体例を挙げて理解する。 【思・判・表】・酸化還元反応の利用を説明できる。 【主体的態度】・身近な酸化還元反応。中和反応に興味をもつ。
	11 12	【化学】 1-1 固体の構造 1-2 物質の状態変化 1-3 気体 1-4 溶液	○	○	○												【知識・技能】・単位格子や配位数の意味について、具体例を挙げて理解する。気液平衡の考え方を理解する。 【思・判・表】・結晶質と非晶質の構造の違いを説明できる。・状態方程式から気体の分子量や密度を求めることができる。 【主体的態度】・金属の結晶格子における電子の配列の仕方に興味をもつ。・気体の体積や圧力、絶対温度の関係性について興味をもつ。
二学期	1	2-1 化学反応とエネルギー 2-2 電池と電気分解	○	○	○												【知識・技能】・化学反応に伴う放出または吸収する熱量をエンタルピー変化を用いて理解する。 【思・判・表】・鉛蓄電池や燃料電池の構造に基づき、それぞれの電池で起こる現象が判断できる。 【主体的態度】・電気分解およびその工業的な利用について興味をもつ。
	2	2-3 化学反応の速さとしくみ 2-4 化学平衡	○	○	○												【知識・技能】・化学変化における反応速度の定義を理解する。・実験結果から反応速度を求める方法を、具体例を挙げて理解する。 【思・判・表】・反応速度式を用いて実験結果の処理などを行い、反応速度や速度定数を求めることができる。 【主体的態度】・平衡定数を用い、化学平衡における量的関係を求めることができる。
	3	3-1 非金属元素 3-2 金属元素 (I) 典型元素	○	○	○												【知識・技能】・元素の分類(典型元素・遷移元素。金属元素・非金属元素)について、具体例を挙げて理解する。 【思・判・表】・周期表に基づいて、元素の分類や周期性を説明できる。 【主体的態度】・元素の分類や周期表に興味をもつ。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	・化学現象について知識の習得や概念的な理解をしている。 ・観察、実験結果を正しく判断し、考察することができる。	・授業、実験中の姿勢 ・実験レポート ・定期考査、単元テスト ・課題提出、小テスト
思考・判断・表現	・課題を遂行するにあたって、科学的・論理的に思考し、判断している。 ・推論、実験、検証の過程で科学的な考え方・方法を用いている。 ・学習した化学の基本的な概念や、原理・方法が活用できる。	
主体的に学習に取り組む態度	・意欲的に課題を追究する態度を身に付けている。 ・授業、実験、課題等に積極的に取り組んでいる。 ・身の回りの化学現象について、関心をもっている。	

使用教科書	高等学校生物基礎 (啓林館)	副教材等	Navi&トレーニング生物基礎 (啓林館) ニューステージ生物図表 (浜島書店)
学習の到達目標	知識・技能	生物学の基礎となる代謝、遺伝子、恒常性、免疫、生態系の内容を理解する。	
	思考・判断・表現	生命に対する畏敬の念を育み、生命を尊重する考えを養う。	
	主体的に学習に取り組む態度	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりする。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			挨拶・礼儀(基礎力)	コミュニケーション能力	情報収集能力	課題を発見する力	課題を解決する力	客観的に物事を見つめる力	論理的思考力	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	主体的な行動力		一歩手前まで力
一学期	4	問題演習 【第1部 生物の特徴】 第1章 生物の特徴 第1節 生物の共通性と多様性	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・生物の特徴の1つに挙げられる、多様性と共通性について復習する。 【思考・判断・表現】 ・多様性と共通性について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に学習に取り組む態度 ・生物が必要とする有機物は、どのようにつくり出されて、利用されているかを調べる。
	5	第2節 生物とエネルギー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・代謝のしくみとATPについて復習する。 【思考・判断・表現】 ・代謝のしくみについて考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ATPのはたらきについて調べる。
	6	問題演習 【第2部 遺伝子とその働き】 第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝情報とDNA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・DNAやRNAの構造について復習する。 【思考・判断・表現】 ・体細胞分裂に伴うDNAの複製と分配について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・DNAやRNAの作りと働きについて調べる。
二学期	9	第2節 遺伝情報とタンパク質の合成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・遺伝情報とタンパク質の関係について学ぶ。 【思考・判断・表現】 ・タンパク質合成のしくみについて考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・遺伝情報がタンパク質の合成という形で現れる過程を再確認する。
	10	問題演習 【第3部 ヒトの体の調節】 第3章 神経系と内分泌系による調節 第1節 情報の伝達 第2節 体内環境の維持のしくみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・自律神経とホルモンの種類を復習する。 【思考・判断・表現】 ・体液の循環や調節に関わる心臓・腎臓・肝臓などのはたらきについて考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自律神経とホルモンによる体内環境の調節のしくみを復習する。
	11	第4章 免疫 第1節 免疫の働き 問題演習 【第4部 生物の多様性と生態系】 第5章 植生と遷移 第1節 植生と遷移	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・世界や日本におけるバイオームの分布について復習する。 【思考・判断・表現】 ・異物の体内への侵入を防いだり、侵入した異物を排除するしくみについて考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・気候条件の違いにもとづいて、さまざまなバイオームが成立する過程を調べる。
三学期	1	第6章 生態系とその保全 第1節 生態系と生物の多様性 第2節 生態系のバランスと保全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・生態系を保全するために、さまざまな条約が締結されていることについて確認する。 【思考・判断・表現】 ・生態系の成り立ちと植生の役割を理解し、植生の遷移が生じるメカニズムを復習する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生態系におけるエネルギーの流れと物質の循環のしくみについて調べる。 ・生態系の保全やバランスのしくみについて調べる。
	2	総合演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・生物基礎の全範囲を総合的に復習する。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	生物用語とその内容を理解している。観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事象・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取組 実験レポート 授業中の小テスト 提出課題 単元テスト 期末考査
思考・判断・表現	自然の事象・現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	
主体的に学習に取り組む態度	自然の事象・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	

使用教科書	物理(数研出版)	副教材等	リードα物理基礎・物理(数研出版)他
学習の到達目標	知識・技能	基本法則や関係式を理解する。	
	思考・判断・表現	基本法則や関係式を各々の物理現象に対して適用する。	
	主体的に学習に取り組む態度	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりする。	

学期	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準		
		問題解決力	論理的思考力	探究力	基礎力	理解力	応用力	創造力	批判力	実践力	表現力	協働力		主体的学習力	
一学期	4 5 【光】 ・光の性質 ・レンズと鏡 ・光の干渉と回折	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・光は進んでいくとき、反射、屈折、分散、散乱を行うこと、またその際にどのような法則が成り立っているのかを理解している。 【思考・判断・表現】 ・写像公式を理解し、像のできる位置や像の大きさなどを求めることができる。 ・レンズの実験、回折格子、薄膜などの光の干渉条件を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。
	6 7 【電気と磁気】 ・静電気力 ・電場 電位 ・物質と電場 コンデンサー ・オームの法則 ・電流回路 ・半導体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・電荷量保存の法則やクーロンの法則について理解し、関係式を正しく適用できる。 ・電場を理解し、電荷が電場から受ける力や電場の強さの式を正しく適用できる。 【思考・判断・表現】 ・「起電力」と「電圧降下」の意味を理解しており、キルヒホッフの法則を正しく適用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。
二学期	8 9 10 ・磁場・電流のつくる磁場 ・電流が磁場から受ける力 ・ローレンツ力 ・電磁誘導の法則 ・自己誘導と相互誘導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・直線電流、円形電流、ソレノイドの電流が作る磁場について理解している。 ・フレミングの左手の法則について理解している。 【思考・判断・表現】 ・さまざまな電磁誘導の事例について理解し、関係式も適用できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。
	11 ・交流の発生 ・交流回路 ・電磁波 【原子】 ・電子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・交流電流、交流電圧の式を理解している。また、これらには位相差が生じていることを理解している。 ・コイル・コンデンサーのリアクタンスを理解し、交流回路のインピーダンスについても理解している。 ・電磁波はその波長により、ふるまいが大きく異なる。波長により分類できることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・よりからの実験を踏まえた電磁波の導出について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。
	12 ・光の粒子性 ・X線 ・粒子の波動性 ・原子と原子核	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・光子のエネルギーの式を適用できる。 ・光電効果について理解している。 ・ボーア理論(量子条件・振動条件)について理解している。 【思考・判断・表現】 ・結合エネルギーの定義を理解し、核反応により放出されるエネルギーを求めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。
三学期	1 大学入学共通テスト に向けた問題演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・基本法則や公式を理解している。 【思考・判断・表現】 ・過去の入試問題を解けるようになる。 ・徐々に難易度を上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。	
	2 二次試験 に向けた問題演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・基本法則や公式を理解している。 【思考・判断・表現】 ・過去の入試問題を解けるようになる。 ・徐々に難易度を上げる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしている。	
	3														

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	・物理現象について知識の習得や概念的な理解をしている。 ・観察、実験結果を正しく判断し、図、グラフ、数式で表現することができる。	
思考・判断・表現	・課題を遂行するにあたって、科学的・論理的に思考し、判断している。 ・推論、実験、検証の過程で科学的な考え方や方法を用いている。 ・学習した物理の基本的な概念や、原理・方法が活用できる。	・授業、実験中の姿勢 ・実験レポート ・單元テストや期末考査等 ・課題提出
主体的に学習に取り組む態度	・意欲的に課題を追求する態度を身に付けている。 ・授業、実験、課題等に積極的に取り組んでいる。 ・身の回りの物理現象について、関心をもっている。	

使用教科書	化学(数研出版)	副教材等	セミナー化学基礎+化学(第一学習社)
学習の到達目標	知識・技能	化学の基本的な概念や原理・法則を理解する。	
	思考・判断・表現	化学の基本的な概念や原理・法則を化学的な事物・現象に関連付け理論的に考える。	
	主体的に学習に取り組む態度	化学的な事物・現象に対して主体的に関わろうとする。また課題を設定して解決しようとし、的確な判断を下す。	

学期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力挨拶・礼儀(生徒人間)	思考・判断・表現	コミュニケーション能力	情報取能力	力想像力・本音を予測する	課題を見発する力	客観的に物事を見つめる	論理的思考力	情報分析力(批判的)思考	創造する力	情報発信力	課題を解決する力		主体的な行動力	チームワーク
一学期	4 5	2-3 化学反応の速さとしくみ 2-4 化学平衡	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・化学における反応速度の定義を理解する。 【思・判・表】・反応速度に関わる条件に基づき、条件を変えらることによって反応速度がどのように変化するかを判断することができる。 【主体的態度】・反応速度に関わる反応条件について興味をもつ。
	6	3-1 非金属元素 3-2 金属元素(I)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・元素の分類(典型元素・遷移元素、金属元素・非金属元素)について理解する。 【思・判・表】・周期表に基づいて、元素の分類や周期性を説明できる。 【主体的態度】・元素の分類や周期表に興味をもつ。・アルカリ金属の単体や化合物に興味をもつ。
	7	3-3 金属元素(II)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・遷移元素の特徴について理解する。 【思・判・表】・水溶液の色から、そこに含まれる遷移元素を判断することができる。 【主体的態度】・遷移元素の特徴について興味をもつ。
二学期	9	4-1 有機化合物の分類と分析 4-2 脂肪族炭化水素	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・有機化合物の特徴について理解する。 【思・判・表】・有機化合物を炭素骨格や官能基の違いに基づいて分類することができる。 【主体的態度】・有機化合物の特徴や分類について興味をもつ。
	10	4-3 アルコールと関連化合物 4-4 芳香族化合物	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・アルコールやベンゼン的一般式や構造式、名称、分類について理解する。 【思・判・表】・アルコールやベンゼンの置換反応や付加反応、酸化反応を構造式を用いた化学反応式で示すことができる。 【主体的態度】・ベンゼンや芳香族炭化水素の特徴や構造、反応性について興味をもつ。
	11 12	5-1 高分子化合物 5-2 天然高分子化合物 5-3 合成高分子化合物	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・高分子化合物の定義や分類、構造について理解する。 【思・判・表】・高分子化合物の重合の方法や分子鎖、特長について理解することができる。 【主体的態度】・高分子化合物の性質や構造について興味をもつ。
三学期	1	演習問題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・教科書の内容について総復習する。 【思・判・表】・過去の入試問題を解けるようになる。 【主体的態度】・習熟度別にグループを作り、協力して問題に取り組む。
	2	演習問題	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】・教科書の内容について総復習する。 【思・判・表】・過去の入試問題を解けるようになる。 【主体的態度】・習熟度別にグループを作り、協力して問題に取り組む。
	3																

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	・化学現象について知識の習得や概念的な理解をしている。 ・観察、実験結果を正しく判断し、考察することができる。	・授業、実験中の姿勢 ・授業ノート、実験レポート ・定期考査、単元テスト ・課題提出
思考・判断・表現	・課題を遂行するにあたって、科学的・論理的に思考し、判断している。 ・推論、実験、検証の過程で科学的な考え方・方法を用いている。 ・学習した化学の基本的な概念や、原理・方法が活用できる。	
主体的に学習に取り組む態度	・意欲的に課題を追究する態度を身に付けている。 ・授業、実験、課題等に積極的に取り組んでいる。 ・身の回りの化学現象について、関心をもっている。	

使用教科書	高等学校生物(啓林館)	副教材等	セミナー生物基礎+生物(第一学習社) ニューステージ生物図表(浜島書店)
学習の到達目標	知識・技能	生物学の基礎となる代謝、遺伝子、恒常性、免疫、生態系の内容を理解する。	
	思考・判断・表現	生命に対する畏敬の念を育み、生命を尊重する考えを養う。	
	主体的に学習に取り組む態度	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりする。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準			
			知識・技能 理解・表現 探究・実践	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能 理解・表現 探究・実践	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能 理解・表現 探究・実践	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	主体的に学習に取り組む態度				
一学期	4	【生物】 【第1部 生物の進化】 第3章 進化のしくみ 第1節 突然変異と進化 第2節 進化の要因	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・塩基配列の突然変異と進化について学習する。 ・染色体の突然変異と遺伝子重複について学ぶ。 【思考・判断・表現】 ・遺伝の移動や中立説について考える。 ・分子進化と分子時計について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自然選択のしくみについて探究する。 ・集団の遺伝的構成の変化について推論する。		
	5 6	第4章 生物の系統 第1節 生物の分類と系統 第2節 3ドメイン説 第3節 細菌ドメイン 第4節 アーキアドメイン 第5節 真核生物ドメイン 第6節 人類の起源と進化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・分子系統樹について理解を深める。 ・各種ドメインについて学ぶ。 【思考・判断・表現】 ・人類の起源と進化について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生物の分類や系統について調べる。	
	7	【第2部 生命現象と物質】 第5章 生命と物質 第1節 物質と細胞 第2節 生命現象とタンパク質 第6章 代謝 第1節 代謝とエネルギー 第2節 呼吸 第3節 光合成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・生物を構成する物質と、細胞について学習する。 ・物質輸送や情報伝達に関わるタンパク質について学習する。 ・光合成色素や光合成のしくみについて学習する。 【思考・判断・表現】 ・酵素の反応とその調節のしくみについて考える。 ・呼吸基質と呼吸商について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・タンパク質の構造や機能について調べる。 ・代謝とエネルギー代謝について調べる。 ・呼吸や発酵のしくみについて調べる。 ・光合成の2つの過程について調べる。
二学期	9 10	【第3部 遺伝情報の発現と発生】 第7章 遺伝現象と物質 第1節 遺伝情報の複製 第2節 遺伝子の発現調節 第8章 発生と遺伝子の発現 第1節 動物の配偶子形成と受精 第2節 初期発生の過程 第3節 発生と遺伝子の発現	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・遺伝子の発現の概要について学ぶ。 ・配偶子形成や受精のしくみについて学習する。 ・卵割と初期発生について学ぶ。 ・ウニやカエルの発生について学習する。 【思考・判断・表現】 ・複製原点について理解を深める。 ・転写、翻訳、スプライシングのしくみについて考える。 ・原核生物のタンパク質合成について考える。 ・遺伝子の発現調節と細胞分化のしくみについて考える。 ・ショウジョウバエやカエルの遺伝子発現について理解を深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・DNAの複製と複製のしくみについて調べる。 ・組織や器官の形成と誘導について調べる。
	11	第9章 バイオテクノロジー 第1節 遺伝子を扱った技術 【第4部 生物の環境応答】 第10章 刺激の受容と反応 第1節 刺激の受容 第2節 神経 第3節 神経系 第4節 効果器 第11章 動物の行動 第1節 生得的行動 第2節 学習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ニューロンの構造と静止電位、活動電位について学ぶ。 ・伝達、伝達と伝達媒介物質の法則について学習する。 ・神経系の成り立ちやシナプスについて学習する。 【思考・判断・表現】 ・遺伝子導入の方法やゲノムの応用について考える。 ・音響と反射のしくみについて考える。 ・慣れ、条件づけ、試行錯誤と知能行動について考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・視覚や聴覚などに対応する受容器について学ぶ。 ・かき刺激による行動について調べる。 ・定位や太陽コンパスについて学習する。
	12	第12章 植物の環境応答 第1節 植物の生殖と発生 第2節 発芽と成長 【第5部 生態と環境】 第13章 個体群と生物群集 第1節 個体群とその変動 第2節 種内関係 第3節 種間関係	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・植物の器官形成と環境応答について学ぶ。 ・光受容体と植物ホルモンについて学ぶ。 ・種間競争と生態的地位について学習する。 【思考・判断・表現】 ・生殖腺の形成と遺伝子制御について考える。 ・環境応答のしくみについて理解を深める。 ・発芽や成長、量性、量性のしくみについて考える。 ・果実の成長と気候の調節について学ぶ。 ・個体群とその構造について考える。 ・群れとその効果について学習する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・植物と環境の関わりについて理解を深める。 ・競争や動物の社会について学ぶ。 ・生物群集や捕食者、被食者の関係について調べる。
三学期	1	第14章 生態系 第1節 生態系と物質生産 第2節 生態系と人間生活	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・陸域や生物多様性に関わる人間生活について学習する。 【思考・判断・表現】 ・生態系とエネルギーの流れについて考える。 ・生態系と生物多様性について理解を深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・窒素代謝や物質循環、物質収支について調べる。	
	2	総合演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・生物の全範囲を総合的に復習する。	

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	生物用語とその内容を理解している。観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・授業への取組 ・実験レポート
思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事物を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	・授業中の小テスト ・提出課題
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けようとしている。	・単元テスト ・期末考査

使用教科書	現代高等保健体育(大修館)	副教材等	現代高等保健体育ノート 改訂版
学習の到達目標	知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間考えたことを他者に伝える。	
	主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	

学期	月	単元名	基礎力				思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力発揮・礼儀へ基礎人間	上思考・実践の学力へ知識・技能の活用	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像・未来を予測する力	課題を発見する力	力客観的・認知的に物事を捉える力	論理的思考力	シグナリテック(デジタルリテラシー)の活用	創造する力	情報活用能力	課題を解決する力		設未来を切り拓くキャリア	主体的な行動力
一学期 (基礎力養成期)	4	体づくり運動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・体はくじの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と自主的に関わり合うことができる。 ・実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調節のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組んでいる。 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとし、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。
	5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	6	3 領域選択Ⅰ ・陸上競技 ・武道 ・ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・短距離走・リレーでは、仲間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡で走者のスピードを十分高めることができる。長距離走では、自己に適したペースを維持して走る事ができる。 【思考・判断・表現】 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ダンスに自主的に取り組むとともに、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとし、健康・安全を確保している。
二学期 (実践力養成期)	7	陸上競技 ・短距離走 ・リレー 体育理論 ・スポーツの発祥と発展(3項目) 陸上競技 ・長距離走 体育理論 ・スポーツの発祥と発展(3項目) 球技・武道選択Ⅰ ・バドミントン ・サッカー ・武道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・短距離走・リレーでは、仲間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡で走者のスピードを十分高めることができる。長距離走では、自己に適したペースを維持して走る事ができる。 【思考・判断・表現】 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・陸上競技に自主的に取り組むとともに、助走などを的確に受け止める。ルールやマナーを大切に、自己の責任を果たそうとしている。 【知識・技能】 ・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容してきていることを理解している。 ・現代のスポーツは、オリンピックやワールドカップ等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解している。 ・現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていることを理解している。 ・スポーツを行う際は、スポーツが環境や社会にもたらす影響を考慮し、多様性への理解や持続可能な社会の実現に貢献する責任ある行動が求められることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの文化的・社会的背景や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツの文化的・社会的背景や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組んでいる。
	9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	10		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	11		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	12		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
三学期	1	球技・武道選択Ⅱ ・バスケットボール ・ソフトボール ・武道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ゴール型では、安定したボール操作と空門を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・ネット型では、読手に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所を的確に防衛することができる。 【思考・判断・表現】 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとし、健康・安全を確保している。
	2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しており、それらの技能を身に付けている。	・事実に基づいた知識の習得を問う小テスト ・スキルテスト ・ゲーム結果分析
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・グループノート ・小テスト ・ゲーム内容分析
主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養っている。	・グループノートの記入状況 ・授業態度、グループにおける話し合い ・準備、片付けへの取り組み方

使用教科書	現代高等保健体育 改訂版(大修館)	副教材等	現代高等保健体育ノート 改訂版(大修館)
学習の到達目標	知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	
	主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力			活動内容・評価規準			
			力発揮・礼儀(基礎人間)	思考・実践の力(知識の材料や根拠)	コミュニケーション能力	情報収集力	力発揮・礼儀(基礎人間)	課題を発見する力	力(観)的に物事を捉える力	論理的思考力	シグナル(思考)	情報分析力(批判的・創造的)	創造する力		情報発信力	課題を解決する力	主体的な行動力
一年(基礎力養成期)	一学期	4	現代社会と健康 1 健康の考え方や成り立ち 2 私たちの健康のすがた	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -国民の健康課題について、各種の指標や生活構造の変化を通して理解する。 【思考・判断・表現】 -国民の健康課題について、健康水準の向上や生活構造の変化に関するデータや資料に基づいて分析する。 【主体的に学習に取り組む態度】 -現在の国民の健康課題を基に、自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指している。
		5	3 生活習慣病の予防と回復 4 がんの原因と予防 5 がんの治療と回復 6 運動と健康 7 食事と健康 8 休養・睡眠と健康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -がん、脳血管疾患、虚血性心疾患などの生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など、課題とれた健康的な生活を送ることが必要であることを理解する。 【思考・判断・表現】 -生活習慣病の予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、リスクの軽減と生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な取組を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 -生活習慣病の予防と回復の内容を生かし、自他の明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養っている。
		7	9 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -喫煙や飲酒は、生活習慣病などの要因となり心身の健康を損ねることを理解する。 -薬物の乱用は、心身の健康、社会の安全などに対して深刻な影響を及ぼすことから、決して行ってはならないことを理解する。 【思考・判断・表現】 -喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、我が国のみならず世界の取組を個人への働きかけや社会環境への取組の面から分析している。 【主体的に学習に取り組む態度】 -依存性についての知識を生かし、自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指している。
	二学期	10	12 精神疾患の特徴 13 精神疾患の予防 14 精神疾患からの回復	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -精神疾患は、精神機能の基盤となる心理的、生物学的、または社会的な機能が障害などが原因となり、認知、情緒、行動などの不調により、精神機能が低下した状態であることを理解する。 -精神疾患の予防と回復について、習得した知識を基に、心身の健康を促す、不調に寄り添うために必要な個人の取組や社会的な取組を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 -精神疾患の知識を生かし、自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指している。
		11	15 現代の感染症 16 感染症の予防 17 性感染症・エイズとその予防	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -感染症は、時代や地域によって自然環境や社会環境の影響を受け、発生や流行に違いが見られることを理解する。 【思考・判断・表現】 -感染症の発生や流行には時代や地域によって違いが見られることについて、事例を通して整理し、感染症のリスクを軽減するための個人の取組及び社会的な取組を整理している。 【主体的に学習に取り組む態度】 -感染症の危険性を理解し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養っている。
		12	18 健康に関する意思決定・行動選択 19 健康に関する環境づくり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -適切な意思決定や行動選択には、個人の知識、価値観、及び人間関係などを基に社会環境が関連していることを理解している。 【思考・判断・表現】 -現代社会と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合った。意思決定を立てている。 【主体的に学習に取り組む態度】 -適切な意思決定や行動選択に必要な知識を生かし、自他の健康の保持増進を目指している。
	三学期	1	安全な社会生活 1 事故の現状と発生要因 2 安全な社会の形成 3 交通における安全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -交通事故や様々な環境要因が関係することを理解している。 【思考・判断・表現】 -安全な社会づくりについて、様々な事故や災害の事例から、安全に関する情報を整理し、環境の影響に応用している。 -安全な社会づくりに必要な知識を生かし、自他の健康の保持増進を促す環境づくりを目指している。
		2	4 応急手当の意義とその基本 5 日常的な応急手当 6 心臓蘇生法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 -気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの使用方法や手順について理解し、応急手当を行う心臓蘇生法ができる。 【思考・判断・表現】 -応急手当について、習得した知識や技能を事故等で生じた傷害や疾病に活用し、悪化防止のための適切な方法に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 -応急手当の知識を生かし、自他の健康の保持増進を目指している。
		3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	・事後的な知識の習得を問う小テスト ・単元テストの結果 ・実技講習の結果
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養っている。	・保健ノートの記入内容 ・発表の内容 ・単元テストの内容
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養っている。	・保健ノートの記入状況 ・発表の状況 ・グループでの話し合いへの取り組み方

使用教科書	現代高等保健体育(大修館)	副教材等	現代高等保健体育ノート(大修館)
学習の到達目標	知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間と考えたことを他者に伝える。	
	主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	

学年	学期	月	単元名	基礎力		思考力				実践力				活動内容・評価規準			
				方技・球技・リズム・ダンス・武道・バレーボール	コミュニケーション能力	情報収集力	想像力・未来を予測する力	課題を発見する力	力多面的に認物事を見つめる力	論理的思考力	情報分析力・批判的・シキ	創造する力	情報発信力		課題を解決する力	設案力切り拓くキャリア	主体的な行動力
二年(基礎力養成期)	一学期	4	体づくり運動													【知識・技能】 ・体づくりの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と主体的に関わり合うことができる。 ・実生活に生かす運動の計画では、お互いに応じて、健康の維持増進や調子のよい体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組んでいる。 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとし、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。	
		5															
		6	3領域選択Ⅰ ・ダンス ・武道 ・バレーボール														【知識・技能】 ・感じを込めて踊ったり、ダンスの名称や用語を理解し、イメージを深めた表現や踊りを通して交流や発表ができる。 武道 【思考・判断・表現】 ・実践などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・競技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとしており、作戦などを大切にしている。
二年(実践力養成期)	二学期	9	陸上競技 ・短距離 ・リレー 体育理論 ・運動・スポーツの学び方(3項目) 陸上競技 ・長距離走													【知識・技能】 ・陸上競技・リレーでは、仲間へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡りや走者のスピードを十分めることができ、長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・競争などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、競技などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にし、自己の責任を果たそうとしている。	
		10	体育理論 ・運動・スポーツの学び方(3項目)														【知識・技能】 ・運動やスポーツの技術と体力は、相互に関連していること、また、習得する成長に応じた技術や体力の高さがあることを理解している。 ・運動やスポーツの技術は、「学習を通して技能として習得されるようになること、技術の修得に応じた学習の仕方があることを理解している。 ・運動やスポーツの技術の習得過程にはいくつかの段階があり、その学習の段階に応じた学習方法や運動風景の方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組んでいる。
		11	3領域選択Ⅱ ・ダンス ・武道 ・サッカー														【知識・技能】 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって強い場所をめぐる攻防をすることができる。 ダンス 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 武道 【主体的に学習に取り組む態度】 ・武道に主体的に取り組むとともに、相手尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとし、健康・安全を確保している。
		12															
		1	3領域選択Ⅲ ・ダンス ・武道 ・バドミントン														

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しており、それらの技能を身に付けている。	・事実的な知識の習得を問う小テスト ・スキルテスト ・ゲーム結果分析
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・グループノート ・小テスト ・ゲーム内容分析
主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養っている。	・グループノートの記入状況 ・授業態度、グループにおける話し合い ・準備、片付けへの取り組み方

使用教科書	現代高等保健体育(大修館)	副教材等	現代高等保健体育ノート(大修館)・アクティブスポーツ2023(総合版)
学習の到達目標	知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間考えたことを他者に伝える。	
	主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、影響する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力				活動内容・評価規準		
			力検定・丸握(基礎人間)	と思考・実践の材料や組織	コミュニケーション能力	情報収集力	力想像力・実感を予測する	課題を発見する力	客観的に物事を捉える力	論理的思考力	情報分析力(批判的・創造的)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力		計画を切り拓く力	主体的な行動力
一学期	4	体づくり運動															
	5																
	6	2領域選択Ⅰ ・ダンス ・バレーボール ・サッカー															
	7																
二学期	9	陸上競技 ・短距離 ・リレー 体育理論 ・豊かなスポーツライフの設計(2項目)															
	10	陸上競技 ・長距離走 体育理論 ・豊かなスポーツライフの設計(2項目)															
	11	2領域選択Ⅱ ・ダンス ・バスケットボール ・卓球															
	12																
三学期	1	2領域選択Ⅲ ・ダンス ・バドミントン ・ソフトボール															
	2																
	3																

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しており、それらの技能を身に付けている。	・事実に基づく知識の習得を問う小テスト ・スキルテスト ・ゲーム結果分析
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える。	・グループノート ・小テスト ・ゲーム内容分析
主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、影響する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意識を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養っている。	・グループノートの記入状況 ・授業態度、グループにおける話し合い ・準備、片付けへの取り組み方

使用教科書	高校生の美術1 (日本文教出版)	副教材等	
学習の到達目標	知識・技能	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現する。	
	思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりする。	
	主体的に学習に取り組む態度	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付ける。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			基礎的な表現力	基礎的な観察力	基礎的な制作力	基礎的な発想力	基礎的な判断力	基礎的な表現力	基礎的な実践力	基礎的な観察力	基礎的な制作力	基礎的な発想力	基礎的な判断力		基礎的な表現力
一学期	4	【鑑賞】 オリエンテーション 「美術とは何か」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	小中学校での活動を振り返りながら、教科書や資料を活用して美術を学ぶ意義を考える。 【知識・技能】 美術表現の多様性や社会の中での役割について理解することができる。 【思考・判断・表現】 美術と社会や日常生活との関わりについて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの活動を振り返り、今後の学習の目標を明確にしようとする。
	5	【表現・鑑賞/絵画】 鉛筆デッサン 「形、空気、光を描く」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	幾何形体や自分の手をモチーフに、対象の構造や立体感、光線や陰影、空間との関係に着目しながらデッサンする。 【知識・技能】 対象を観察する際のポイントや鉛筆の使い方を理解することができる。 【思考・判断・表現】 対象の特徴を捉え、用具の使い方を工夫しながら表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な視点から観察するなど、対象の特徴について理解しようとする。
	6 7	【表現・鑑賞/デザイン】 パッケージのデザイン 「ペットボトル飲料のラベルデザイン」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	様々な商品パッケージやラベルの特徴、意義について学び、オリジナルの飲料を想定してペットボトルラベルのデザインを行う。 【知識・技能】 パッケージやラベルの意義、造形的な工夫や魅力について理解することができる。 【思考・判断・表現】 飲料や商品名などオリジナルの飲み物を想定し、特徴やイメージ、アピールポイントなどを考えた上で造形的な工夫をし、ラベルのフォーマットでデザインすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に情報を集め、アイデアスケッチを重ねてデザインをブラッシュアップすることができる。
二学期	9	【表現・鑑賞/絵画】 アクリル絵具による空想画 「超現実への扉」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	シュルレアリスムについて学習し、空想することや偶然の効果を活かして非現実的な世界を表現した絵画制作を行う。 【知識・技能】 シュルレアリスムの歴史や特徴、多様な技法について理解することができる。 【思考・判断・表現】 空想を膨らませたり偶然の要素を取り入れながら作品の構想を練り、イメージに合った表現をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に様々な資料を収集し、アイデアスケッチや試作を多く試行しながら作品制作を行おうとする。
	11	【表現・鑑賞/映像メディア表現】 写真表現 「私の日常」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	構図や視点、光線など写真表現の基礎的な事柄、デジタルカメラの構造などについて学び、自分の日常を象徴するような写真作品を作る。 【知識・技能】 写真表現における撮影時のポイントについて理解することができる。 【思考・判断・表現】 自分の日常を象徴するようなモチーフや場面設定を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く撮影や試作を重ね、適切な構図や視点を探ろうとする。
	12	【表現・鑑賞/彫刻】 身近な素材による立体作品 (モビール) 「動く彫刻」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	身近な素材を組み合わせ、テーマ性を持ったモビールを作成する。 【知識・技能】 立体表現としてのモビールのよさや特徴について理解することができる。 【思考・判断・表現】 素材の特長を活かしてイメージに合ったデザインや造形を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 テーマに合った素材について探求しようとする。
三学期	1	【鑑賞】 「陰影礼賛～日本人の美意識を探る」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	谷崎潤一郎著「陰影礼賛」を礎に、日本美術の特徴や歴史、西洋美術との共通点や違いについて学ぶ。 【知識・技能】 日本美術のよさや特徴について理解することができる。 【思考・判断・表現】 西洋美術との違いについて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に情報収集し、理解を深めようとする。
	2 3	【表現・鑑賞/彫刻】 身近な素材による立体作品 (モビール) 「動く彫刻」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	身近な素材を組み合わせ、テーマ性を持ったモビールを作成する。 【知識・技能】 立体表現としてのモビールのよさや特徴について理解することができる。 【思考・判断・表現】 素材の特長を活かしてイメージに合ったデザインや造形を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 テーマに合った素材について探求しようとする。
			評価の観点内容										評価方法		
知識・技能			対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現することができる。										・授業態度 ・ワークシート ・作品 ・小テスト		
思考・判断・表現			造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。										・授業態度 ・ワークシート ・作品		
主体的に学習に取り組む態度			主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付けている。										・授業態度 ・ワークシート ・作品		

使用教科書	MOUSA2 (教育芸術社)	副教材等	Music Note (啓隆社), 高校生の歌集 つどい(啓隆社)
学習の到達目標	知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	自己のイメージをもって音楽表現を工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	
	主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。	

学 期	月	単 元 名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			力発揮・礼儀・礼儀・礼儀	と思考・実践の材料を根拠	コミュニケーション能力	情報収集力	想像力・音楽を予測する	課題を発見する力	音楽的・美的に物事を捉える	論理的思考力	情報分析力(批判的思考)	創造する力	情報発信力		課題を解決する力
一 学 期	4	【歌唱】 言葉と表現を大切にした二部合唱を演じよう ～中高みゆきの「糸」～	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ふさわしい発声法で歌唱できる。 ・自分のパートをしっかりと歌うことができる。 【思考・判断・表現】 ・ことばやフレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・良い姿勢で積極的に歌唱する。 ・パート内で自分の役割を意識して活動する。
	5	【創作】 篠笛で演奏できるオリジナル曲を作ろう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・篠笛の基本的な奏法を身に付けている。 ・自分で作った作品を演奏できる。 【思考・判断・表現】 ・リズムや音の組み合わせを工夫し創作する。 ・創作した曲を記譜することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に創作活動に取り組む。
	7		【鑑賞】 音楽の要素に着目して、2つの曲を聴き比べよう ～ヴィヴァルディの「冬」とピアノの「冬」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
二 学 期	9	【創作】 オリジナルの歌唱作品もしくは器楽作品を作ろう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・創作についての簡単な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・リズムや音の組み合わせ等を工夫し創作する。 ・創作した曲を記譜することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に創作活動に取り組む。
	10	【鑑賞】 映画を彩る音楽 ～映画と音楽の関わりについて考えよう～	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 ・時代やジャンルによる音楽の特徴や良さを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に鑑賞し、感じたことなどをまとめる。
	12		【器楽】 ピアノに挑戦 ～両手で好きな曲を奏でよう～	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
三 学 期	1	【鑑賞】 コンテンツポラリー・ミュージックを楽しもう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【思考・判断・表現】 ・楽曲の特徴を捉えている。 ・楽曲に対する自分なりの考えを主張する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に鑑賞し、感じたことなどをまとめる。
	2		【器楽】 ピアノに挑戦 ～演奏会を開こう～	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・観察法 (出席, 態度) ・ワークシート ・Music Note ・実技テスト ・単元別小テスト
思考・判断・表現	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができる。	
主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情をのばし、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を身に付けている。	

使用教科書	書道Ⅱ(東京書籍)	副教材等	
学習の到達目標	知識・技能	書の実現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	書によさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりする。	
	主体的に学習に取り組む態度	主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付ける。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準	
			挨拶・礼儀(通称人間力)	字力(加筆減筆の材料や根拠となる)	コミュニケーション能力	基礎的読解力	読解力・未定を予測する力	読解力・未定を予測する力	読解力・未定を予測する力	読解力・未定を予測する力	読解力・未定を予測する力	読解力・未定を予測する力	読解力・未定を予測する力		読解力・未定を予測する力
二年(基礎力養成期)	4	【漢字の書】 篆書 「甲骨文」「石鼓文」「泰山刻石」													【知識・技能】 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解している。 ・漢字の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・漢字の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・漢字の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 ・漢字の書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・漢字の書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・漢字の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、書によさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に学習に取り組む態度。漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・自身の表現の意図に基づき表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
	5	隷書 「熹園」「急就」「開道資料遺墨石」													
	6	草書・行書 「唐虞虞夏」「李善尺牘書」「十七帖」													
二年(思考力養成期)	9	楷書 「前平公造像記」「鄭義下碑」「孟法師碑」													【知識・技能】 ・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の書の特質とその歴史について理解している。 ・仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・思ひ書きや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・仮名の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書によさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に学習に取り組む態度。仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・自身の表現の意図に基づき表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
	10	漢字の書の創作													
	11	【仮名の書】 「三色紙」 「蘭の本古今和歌集」 「高野新古今和歌集」 散らし書き 書寫が表す個性性的な美													
三年(実践力養成期)	1	漢字仮名交じりの書 自分の意図に応じた表現 言葉と書の調和													【知識・技能】 ・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。 ・漢字や現代の様々な書表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と漢字仮名交じりの書の伝統と文化について理解している。 ・漢字仮名交じりの書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 ・目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。 ・漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・漢字仮名交じりの書の現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 ・漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、書によさや美しさを味わって捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の表現の意図に基づき表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・漢字仮名交じりの書によさや美しさを味わい、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	2	漢字仮名交じりの書 の作品制作													
	3	刻字作品制作													

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	・書の実現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付け、表している。	・意見交換や観点の確認(活動の様子・ワークシート) ・作品制作・作品制作後の振り返り(作品・ワークシート)
思考・判断・表現	・書によさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができる。	・表現の意図の創出、言葉の選定、構想・工夫の構築等(ワークシート) ・意図に基づいた作品制作・制作過程の記録(作品・ワークシート) ・相互鑑賞や意見交換を通しての自己評価と構想・工夫の見直し(活動の様子・ワークシート)
主体的に学習に取り組む態度	・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付けようとしている。	・表現の意図、構想、表現の工夫の取り組みの記録(ワークシート) ・表現を工夫して書き活動への取り組み(作品・活動の様子) ・鑑賞及びそれを通して考えたことや生かそうとする取り組み(活動の様子・ワークシート)

使用教科書	Joy of Music (教育芸術社)	副教材等	各自が選択した実技テキスト
学習の到達目標	知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	自己のイメージをもって音楽表現を工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	
	主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力			活動内容・評価規準			
			方振抄・礼儀・音楽人間	と異なる・学実力機(知材料や機器)	コミュニケーション能力	情報取集力	想像力・本末を予測する力	課題を見出す力	力客観的に物事を見つめる力	論理的思考力	シラ(分析)力(批判的)思考	創造する力	問題発見力		課題を解決する力	試案を切り抜くキャリア	主体的な行動力
三年(実践力養成期)	4	【歌唱】 ・イタリア歌曲、日本歌曲に親しむ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ふさわしい発声で歌唱できる。 【思考・判断・表現】 ・ことばやフレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に歌唱活動に取り組む。
	5	【器楽】 ・各自選択楽曲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・基本的な奏法を習得し演奏できる。 【思考・判断・表現】 ・時代背景や作曲家の個性、フレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に楽器活動に取り組む。
	6	【鑑賞】 ・様々な時代の名曲を鑑賞しよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・作曲家や時代背景、楽曲の特徴を捉えている。 ・楽曲に対する自分なりの考えを主張する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に鑑賞し、感じたことなどをまとめる。
	7	【理論・ソルフェージュ】 ・音楽理論 ・視唱 ・聴音	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・基本的な発声を感じている。 ・簡単なフレーズを聴き取り、楽譜に書くことができる。 ・音楽の基本的な理論を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的にソルフェージュ活動に取り組む。
三年(実践力養成期)	9	【歌唱】 ・イタリア歌曲、日本歌曲に親しむ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ふさわしい発声で歌唱できる。 【思考・判断・表現】 ・ことばやフレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に歌唱活動に取り組む。
	10	【器楽】 ・各自選択楽曲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・基本的な奏法を習得し演奏できる。 【思考・判断・表現】 ・時代背景や作曲家の個性、フレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に楽器活動に取り組む。
	11	【鑑賞】 ・様々な時代の名曲を鑑賞しよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・作曲家や時代背景、楽曲の特徴を捉えている。 ・楽曲に対する自分なりの考えを主張する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に鑑賞し、感じたことなどをまとめる。
	12	【理論・ソルフェージュ】 ・音楽理論 ・視唱 ・聴音	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・基本的な発声を感じている。 ・簡単なフレーズを聴き取り、楽譜に書くことができる。 ・音楽の基本的な理論を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的にソルフェージュ活動に取り組む。
三年(実践力養成期)	1	【歌唱】 ・イタリア歌曲、日本歌曲、ドイツ歌曲に親しむ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ふさわしい発声で歌唱できる。 【思考・判断・表現】 ・ことばやフレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に歌唱活動に取り組む。
	2	【器楽】 ・各自選択楽曲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・基本的な奏法を習得し演奏できる。 【思考・判断・表現】 ・時代背景や作曲家の個性、フレーズを活かした表現を工夫する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に楽器活動に取り組む。
	3	【鑑賞】 ・様々な時代の名曲を鑑賞しよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・作曲家や時代背景、楽曲の特徴を捉えている。 ・楽曲に対する自分なりの考えを主張する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に鑑賞し、感じたことなどをまとめる。
	3	【理論・ソルフェージュ】 ・音楽理論 ・視唱 ・聴音	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・基本的な発声を感じている。 ・簡単なフレーズを聴き取り、楽譜に書くことができる。 ・音楽の基本的な理論を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的にソルフェージュ活動に取り組む。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽文化の多様性について理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・観察法(出席、態度) ・Music Note ・実技テスト ・筆記試験
思考・判断・表現	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりすることができる。	
主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていくようとしている。	

使用教科書	高校生の美術3 (日本文教出版)	副教材等	
学習の到達目標	知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができる。	
	思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	
	主体的に学習に取り組む態度	主体的に美術の独創的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養うことができる。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力				活動内容・評価規準	
			力探探・礼儀(基礎人間)	と思考・実践の学力(知識)	コミュニケーション能力	情報収集力	想像力・未来を予測する力	課題を発見する力	力客観的に物事を捉える力(メタ認知)	論理的思考力	力情報分析力(批判的・創造的)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力		主体的な行動力
一学期	4	【表現・鑑賞/絵画】 木炭デッサン 「古典彫刻をデッサンする」	○	○												像の持つ印象、プロポーションや立体感などを深い観察により理解し、木炭の特長を生かした素描表現について学ぶ。 【知識・技能】 石膏像の構造やプロポーション、動勢、量感について理解することができる。 【思考・判断・表現】 木炭の特性を生かし、陰影(や光)の階調表現を工夫して行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 エスキースを重ね、表現意図に合った構図の探求を行うことができる。
	5															
6																
二学期	7	【鑑賞】 「現代の美術表現とは」	○	○												20世紀以降の美術表現の多様性について理解を深め、2学期以降の活動に生かす。 【知識・技能】 幅広い素材や表現方法、社会との関わりから生まれる多様な表現について理解することができる。 【思考・判断・表現】 自分自身の生活や創作と関連付けながら鑑賞、思考し、レポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 タブレットなどを積極的に活用し、情報収集を行い、理解を深めようとする。
	9															
三学期	10	【表現/各分野】 自主設定テーマによる集大成的作品制作(絵画・彫刻・版画・デザインの中から分野を選択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1年次より学習したことを生かし、高校生活の集大成となるような作品制作を行う。 【知識・技能】 これまで学習したことを振り返りながら主題や表現方法に基づいた活動の計画を立てて制作を行うことができる。 【思考・判断・表現】 自らが設定した主題に応じた表現技法、素材を選択し、ねらいや意図を明確にして活動を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分自身の表現を実践するために、情報を収集したり教師と相談したりしながら、積極的に活動することができる。
	11															
三学期	12	【表現/各分野】 自主設定テーマによる集大成的作品制作(絵画・彫刻・版画・デザインの中から分野を選択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1年次より学習したことを生かし、高校生活の集大成となるような作品制作を行う。 【知識・技能】 これまで学習したことを振り返りながら主題や表現方法に基づいた活動の計画を立てて制作を行うことができる。 【思考・判断・表現】 自らが設定した主題に応じた表現技法、素材を選択し、ねらいや意図を明確にして活動を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分自身の表現を実践するために、情報を収集したり教師と相談したりしながら、積極的に活動することができる。
	1															
		2	○	○											相互の作品鑑賞やそれぞれの制作の振り返りを行い、学習の総括を行う。	

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができる。	
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	・授業への取組 ・作品 ・レポート ・ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	主体的に美術の独創的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養っている。	

使用教科書	書Ⅲ(光村図書)	副教材等	
学習の到達目標	知識・技能	書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付ける。	
	思考・判断・表現	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい深く捉える。	
	主体的に学習に取り組む態度	主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	

学期	月	単元名	基礎力			思考力					実践力					活動内容・評価規準		
			力発揮・礼儀(基礎人間性)	思考・実践の材料や根拠となる学力(知識)	コミュニケーション能力	情報収集力	想像力・未来を予測する力	課題を発見する力	客観的に物事を見つめる力(メタ認知)	論理的思考力	情報活用能力(批判的思考力)	創造する力	情報発信力	課題を解決する力	読解力を切り拓くキャリア		主体的な行動力	協働力(チームワーク)
一学期	4	表現を知る書 思いを形にするために																【知識・技能】 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 ・漢字の書の伝統と書体の特色を生かして創造的に表現する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・漢字の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを感じて捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・漢字の書のよさや美しさを感じ、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	5	自分らしさ・あの人らしさ 漢字の書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	6 7	鑑賞を知る書 漢字の書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
二学期	9 10	自分らしさ・あの人らしさ 仮名の書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・仮名の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 ・書の伝統を踏まえ、仮名の書の特色を生かして創造的に表現する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・仮名の書の全体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に仮名の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。
	11	鑑賞を知る書 仮名の書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	12	自分らしさ・あの人らしさ 漢字仮名交じりの書 生活の中の書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
三学期	1	鑑賞を知る書 漢字仮名交じりの書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。 ・書の伝統を踏まえ、目的や用途、意図に応じて創造的に表現する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。
	2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付け、表している。	・意見交換や視点の確認(活動の様子・ワークシート) ・作品制作・作品制作後の振り返り(作品・ワークシート)
思考・判断・表現	・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい深く捉えたりしている。	・表現の意図の創出、言葉の選定、構想・工夫の構築等(ワークシート) ・意図に基づいた作品制作・制作過程の記録(作品・ワークシート) ・相互鑑賞や意見交換を通しての自己評価と構想・工夫の見直し(活動の様子・ワークシート)
主体的に学習に取り組む態度	・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。	・表現の意図、構想、表現の工夫の取り組みの記録(ワークシート) ・表現を工夫して表す活動への取り組み(作品・活動の様子) ・鑑賞及びそれを通して考えたことや生かそうとする取り組み(活動の様子・ワークシート)

使用教科書	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION II (開隆堂)	副教材等	英作基本文例 600 (啓隆社) 他
学習の到達目標	知識・技能	英語の特徴や書きまりに関する事項及びその働きや役割を理解する。目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合う。	
	思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合う。	
	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現する。	

学期	月	単元名	基礎力		思考力		実践力		活動内容・評価規準
			英語の特色や書きまりに関する事項及びその働きや役割を理解する。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合う。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現する。	英語の特色や書きまりに関する事項及びその働きや役割を理解する。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合う。	
一学期	4	Lesson 1 Reflections Before Starting a New Life	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】現在と過去を表す文や連行詞の用法を理解し、自分や友だちの興味関心について紹介することができる。 【思考・判断・表現】自分や友だちの興味関心について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】自分や友だちの興味関心について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	5	Lesson 2 Let Your Dreams Come True	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】本音を表す文を理解し、自分の将来の計画や夢について紹介することができる。 【思考・判断・表現】自分の将来の計画や夢について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の将来の計画や夢について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	6	Lesson 3 Dos and Don'ts in Social Media	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】勧告を使った文を理解し、SNSの使い方について的確に発表することができる。 【思考・判断・表現】SNSの使い方について、ペアやグループでの話し合いを通して自分の考えをまとめ、それを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】SNSの使い方について、ペアやグループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、それを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	7	Lesson 4 Future Prospects	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】完了形を使った文を理解し、将来予測される事柄について発表することができる。 【思考・判断・表現】将来予測される事柄について、自分の考えを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】将来予測される事柄について、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	7	Lesson 5 Let's Keep in Good Shape	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】勧告を使った文を理解し、健康に良いとされている行動について発表することができる。 【思考・判断・表現】健康に良いとされている行動について、ペアでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】健康に良いとされている行動について、ペアでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、聞き手に積極的に伝えようとしている。
二学期	9	Lesson 6 Energy Consumptions in the World	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】比較級、最上級を使った文を理解し、世界のエネルギー消費の実態について、問題点も含めて、データからわかることを発表することができる。 【思考・判断・表現】世界のエネルギー消費の実態について、問題点も含めて、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】世界のエネルギー消費の実態について、問題点も含めて、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめ、聞き手に積極的に伝えようとしている。
	10	Lesson 7 Water Turnout in Comparison	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】同義比較、倍数比較を使った文を理解し、国ごとの投票率の違いについて、データからわかることを発表することができる。 【思考・判断・表現】日本の投票率が低い理由とその解決方法について、いろいろなデータや情報を使いながら、聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】日本の投票率が低い理由とその解決方法について、いろいろなデータや情報を使いながら、聞き手に積極的に伝えようとしている。
	11	Lesson 8 What Has Impressed Me the Most	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】動名詞を使った文を理解し、これまでに感動を受けた人物や本などについて紹介することができる。 【思考・判断・表現】これまでに感動を受けた人物や本などについて、自分の考えをまとめ、それを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】これまでに感動を受けた人物や本などについて、自分の考えをまとめ、それを聞き手にはわかりやすく伝えることができるようにボスターを積極的に作成しようとしている。
	11	Lesson 9 Sports for Everybody	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】100%否定を使った文を理解し、年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについて紹介することができる。 【思考・判断・表現】年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについてクラスで紹介するために、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】年齢・性別に関係なく楽しめるスポーツについてクラスで紹介するために、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
12	Lesson 10 The Latest News from around the World	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】分割を使った文を理解し、報道番組で取り上げたいニュースについて、的確に説明することができる。 【思考・判断・表現】報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】報道番組で取り上げたいニュースについて、インターネット等で情報を集めながら、ニュース番組を作成し、的確に説明しようとしている。	
三学期	1	Lesson 11 Let's Find Out What We Can Do for Others	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】関係代名詞を使った文を理解し、国内外で必要とされているボランティア活動について発表することができる。 【思考・判断・表現】国内外で必要とされているボランティア活動への参加者を募るために、聞き手の関心をひくような広告を作成し、情報を積極的に伝えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】国内外で必要とされているボランティア活動への参加者を募るために、聞き手の関心をひくような広告を作成し、情報を積極的に伝えようとしている。
	2	Lesson 12 Learn about Other Countries and People	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】関係副詞を使った文を理解し、授業以外の場所について、その魅力が伝わるように説明することができる。 【思考・判断・表現】授業以外の場所についてのクイズ形式の質問を作成し、その魅力が伝わるように、聞き手にはわかりやすく説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】授業以外の場所についてのクイズ形式の質問を作成し、その魅力が伝わるように、聞き手に積極的に説明しようとしている。
	3	Lesson 13 Global Issues	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】仮定法を使った文を理解し、環境問題や社会問題について、その解決方法を的確に説明することができる。 【思考・判断・表現】環境問題や社会問題を解決する方法についての自分の考えを聞き手に積極的に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】環境問題や社会問題を解決する方法についての自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
	3	Lesson 14 Food Culture around the World	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】食物・食文化に関する文を理解し、さまざまな国の食文化について、その特徴も含めて発表することができる。 【思考・判断・表現】食文化を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動を通してボスターを作成し、自分たちの考えを聞き手にはわかりやすく伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】食文化を含めたさまざまな国の食文化について、グループ活動を通してボスターを作成し、自分たちの考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	○英語の特徴や書きまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 ○目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	上に示す観点に基づいて学習のまとめりとA、B、Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。 学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。 【評価対象】 (a) 授業中の活動への取り組み状況 (b) インタビューテスト・発表(スピーチ・プレゼンテーション)・ディベート等 (c) ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d) 小テスト・定期考査・單元テスト等のペーパーテスト
思考・判断・表現	○目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	【評価結果】 A (3): おおむね満足できる状況 B (2): 十分満足できる状況 C (1): 努力を要する状況
主体的に学習に取り組む態度	○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。	

使用教科書	MY WAY English CommunicationⅢ (三省堂)	副教材等	英作基本文例600(啓隆社)・Scramble英文法・語法(旺文社)・英単語ターゲット1900(旺文社)・大学入試共通テスト及び記述式試験対策問題集他
学習の到達目標	知識・技能	外国語学習を通して、言語やその運用についての知識及び技能を身に付けるとともに言語の背景にある文化等を理解する。	
	思考・判断・表現	外国語の4技能(読むこと・聞くこと・話すこと・書くこと)の学習を通して、情報や考えなどを的確に理解・判断し、適切に表現する。	
	主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的な言語活動を通してコミュニケーションを図ろうとする中で、学ぶ意欲と人間性を高める。	

学年	学期	月	単元名	基礎力			思考力				実践力				活動内容・評価規準	
				外国語の基礎知識・技能	外国語の基礎知識・技能	外国語の基礎知識・技能	言語の機能	言語の機能	言語の機能	言語の機能	言語の機能	言語の機能	言語の機能	言語の機能		言語の機能
三年(基礎力養成期)	一学期	4	Unit 1 Reading Skill 1-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】必要な情報を聞き取り、読み取る。意味のまとまりごとに理解する。キーワードや内容語から概要を把握する。視覚情報を利用して聞き取り、読み取る。 【思考・判断・表現】それぞれの概要や要点、必要な情報を、聞き取って捉え、読み取ることで、概要や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】レポートの概要や要点、必要な情報を、ワークシートを参考にしながら主体的に読み取り捉えようとしている。
		5	Unit 1 Reading Skill 5-8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】論理の展開(列挙・例示)を把握する。論理の展開(原因・結果)を把握する。語の要点筆者の意図を推測する。 【思考・判断・表現】ブラッシュアップ効果や他言語種知本ズミに付いての記事から必要な情報を読み取り、文章の展開や筆者の意図を把握する。 【主体的に学習に取り組む態度】グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。
		6	Unit 2 Lesson1-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】関係代名詞(主格)、付帯状況with、関係副詞、現在完了進行形、強調構文を理解している。 【思考・判断・表現】量語が設定されていないものを買うことの意味、欠点について考え、本文の多様な語句や文を適切に用いて伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。
		7	Unit 2 Lesson3-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】現在完了、関係代名詞の非制限用法helpの動詞の原形、助動詞のついた受け身について理解している。 【思考・判断・表現】社会的な問題に英文の対話の概要や要点、詳細、必要な情報の詳細を読み取り、読み取る。 【主体的に学習に取り組む態度】基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。
三年(発展力養成期)	二学期	9	Unit 2 Lesson5-6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】関係代名詞、現在完了の受け身、過去完了の受け身、分詞構文を身に付けている。 【思考・判断・表現】英語のつづりの特徴についての記事から概要や要点を捉える。Aの活用が我々の生活に与える影響を考える。 【主体的に学習に取り組む態度】グループで話し合った内容を基に、主体的に情報や考えを発表して伝えようとする。	
		10	Unit 2 Lesson7-8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】現在完了進行形、前置詞-関係代名詞、分詞構文、比較、仮定法を身につけて、環境問題等を理解する。 【思考・判断・表現】アップサイクル製品についてグループで話し合った内容を基に、論理的に情報や考えを発表して伝えようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】アップサイクル製品について、スピーチの概要や要点を把握し、自分の考えをワークシートを参考にしながら伝えようとする。	
		11	Unit 2 Lesson9-10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】関係代名詞の非制限用法、仮定法、助動詞-受け身、現在完了の受け身、現在完了進行形などを用いて社会問題を理解する。 【思考・判断・表現】宇宙開発や天候を予測することは非について文章の展開に注意しながら、それぞれの意見を判断する。 【主体的に学習に取り組む態度】グループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。
		12	大学入試共通テスト等の教材(演習・発展問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめたり、自分の考えをまとめた英文で表現する。 【思考・判断・表現】各進路先の入試問題形式(客観式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを発表して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学ぶ意欲をさらに向上させている。
三年(応用力養成期)	三学期	1	大学入試共通テスト等の教材(演習・発展問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめたり、自分の考えをまとめた英文で表現する。 【思考・判断・表現】各進路先の入試問題形式(客観式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを発表して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学ぶ意欲をさらに向上させている。	
		2	大学入試共通テスト等の教材(演習・発展問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめたり、自分の考えをまとめた英文で表現する。 【思考・判断・表現】各進路先の入試問題形式(客観式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを発表して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学ぶ意欲をさらに向上させている。
		3	大学入試共通テスト等の教材(演習・発展問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめたり、自分の考えをまとめた英文で表現する。 【思考・判断・表現】各進路先の入試問題形式(客観式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを発表して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学ぶ意欲をさらに向上させている。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	外国語学習を通して、言語やその運用についての知識及び技能を身に付けるとともに言語の背景にある文化等を理解している。	<各学期の評価方法> ①小テスト・単元テスト・定期考査の成績 ②各課の評価問題の成績 ③授業への取り組みの様子
思考・判断・表現	外国語の4技能(読むこと・聞くこと・話すこと・書くこと)の学習を通して、情報や考えなどを的確に理解・判断し、適切に表現することができる。	④課題の提出状況と解答内容 ⑤授業時間内に行うパフォーマンス課題の成績 <学年の評価方法> 知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3つの観点から表した各学期の成績から総合的に判断して、年間の評価とする。
主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的な言語活動を通してコミュニケーションを図ろうとする中で、学ぶ意欲と人間性を高めている。	

採用教科書	be English Logic and Expression III clear (いっぴいな書店)	副教材等	英作基本文例 600 (啓林社)、英単語ターゲット 1900 (旺文社)、Scramble 英文法・語法 (旺文社)
学習の到達目標	知識・技能	【知識】英語の特徴やさまじりに関する事項及び働きや役割を理解する。 【技能】目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理的構成や展開を工夫して詳しく話したり、書いたりして伝える。	
	思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理的構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合う。	
	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとする態度を育む。	

学期	月	単元名	基礎力		思考力				実践力				活動内容・評価規準		
			力用 力用 力用 力用 力用	力用 力用 力用 力用 力用	知識 理解 思考 判断 表現	知識 理解 思考 判断 表現	知識 理解 思考 判断 表現	知識 理解 思考 判断 表現	知識 理解 思考 判断 表現	知識 理解 思考 判断 表現	知識 理解 思考 判断 表現				
一学期	1	Lesson 1-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】受動態の働きを理解し、場面や状況、目的に応じて適切な文を組み立てることができる。 【思考・判断・表現】国内外の慣習に関することと生じた慣習に関する文章について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】国内外の慣習に関することと生じた慣習に関する文章について、論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えるようとしている。
	5	Lesson 3-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】動詞の意味と用法を理解し、場面や状況、目的に応じて適切な文を組み立てることができる。 【思考・判断・表現】慣習のある街づくりの発展に関する文章について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】慣習のある街づくりの発展に関する文章について、論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えるようとしている。
	6	Lesson 5-6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】動詞や形容詞の用法を理解し、場面や状況、目的に応じて適切な文を組み立てることができる。 【思考・判断・表現】映画の日本放映と英語版の制作について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】映画の日本放映と英語版の制作について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えるようとしている。
	7	Lesson 7-8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】関係代名詞や関係詞の用法を理解し、場面や状況、目的に応じて適切な文を組み立てることができる。 【思考・判断・表現】環境問題で、再生可能エネルギー、再生可能なエネルギー、再生可能なエネルギーについて、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】環境問題で、再生可能エネルギー、再生可能なエネルギーについて、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えるようとしている。
二学期	9	Lesson 9-10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】不定詞の各詞の用法を理解し、場面や状況、目的に応じて適切な文を組み立てることができる。 【思考・判断・表現】環境問題に関する意見について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】環境問題に関する意見について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して書いたりして伝えるようとしている。
	10	Lesson 11-12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】動詞や形容詞の動詞の働きを理解し、場面や状況、目的に応じて適切な文を組み立てることができる。 【思考・判断・表現】テクノロジーや世界の慣習について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話したりして伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】テクノロジーや世界の慣習について、自分の考えを理由や詳細、具体例などとともに、論理的な構成や展開を工夫して話したりして伝えるようとしている。
	11	大学入試共通テスト等の教材 (論習・発問問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめた。自分の考えをまとめた英文で表現している。 【思考・判断・表現】各種形式の入試問題形式(各題式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを表現して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学習意欲をさらに向上させている。
	12	大学入試共通テスト等の教材 (論習・発問問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめた。自分の考えをまとめた英文で表現している。 【思考・判断・表現】各種形式の入試問題形式(各題式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを表現して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学習意欲をさらに向上させている。
三学期	1	大学入試共通テスト等の教材 (論習・発問問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめた。自分の考えをまとめた英文で表現している。 【思考・判断・表現】各種形式の入試問題形式(各題式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを表現して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学習意欲をさらに向上させている。
	2	大学入試共通テスト等の教材 (論習・発問問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめた。自分の考えをまとめた英文で表現している。 【思考・判断・表現】各種形式の入試問題形式(各題式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを表現して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学習意欲をさらに向上させている。
	3	大学入試共通テスト等の教材 (論習・発問問題)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】これまで学んだ文法・語法及び語彙を利用して、論説・小説などの幅広い英文を読み、必要な情報を取り出してまとめた。自分の考えをまとめた英文で表現している。 【思考・判断・表現】各種形式の入試問題形式(各題式読解問題、記述式総合問題、英作文等)に応じて、理解判断し、表現できる。考えを表現して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】あらゆる形式の入試問題に対して、よく研究し、筆を練るなど学習意欲をさらに向上させている。

	評価の観点内容	評価方法
知識・技能	○英語の特徴やさまじりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 ○目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理的構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとにA、B、Cで評価し、学年末に5段階評価の評定にまとめる。 学習に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。 【評価対象】 (a)授業中の活動への取り組み状況 (b)インタビュースト・発表(スピーチ・プレゼンテーション)・ディベート等 (c)ノート・ワーク・レポート等の提出物 (d)小テスト・単元テスト・定期考査等のペーパーテスト
思考・判断・表現	○目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理的構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	【評価結果】 A (3) : おおむね満足できる状況 B (2) : 十分満足できる状況 C (1) : 努力を要する状況
主体的に学習に取り組む態度	○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。	

使用教科書	ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎 (教育図書)	副教材等	ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎マスターノート (教育図書) 家庭科56デジタル+ (教育図書)
学習の到達目標	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。	家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付ける。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする。

学期	月	単元名	基礎力			思考力			実践力			活動内容・評価規準
			問題発見・解決能力 知識・技能 基礎的な知識・技能 基礎的な知識・技能	コミュニケーション能力 コミュニケーション能力 コミュニケーション能力	健康・体力 健康・体力 健康・体力	主体的に学習に取り組む態度 主体的に学習に取り組む態度 主体的に学習に取り組む態度	課題を見出す力 課題を見出す力 課題を見出す力	課題を設定する力 課題を設定する力 課題を設定する力	課題を構想する力 課題を構想する力 課題を構想する力	課題を解決する力 課題を解決する力 課題を解決する力	主体的な行動力 主体的な行動力 主体的な行動力	
一学期	4	家庭科の学びについて A編 Introduction 生涯の生活設計1 自分の将来をイメージしよう! 第1章 青年期の自立と家族・家庭 1 自立への一歩を踏み出そう 2 家族・家庭って何? 3 将来の自分と家庭を想像しよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・生涯現業の観点から、青年期の課題である自立・男女の平等と協力・意思決定の重要性、生活資源や家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解している。 【思考・判断・表現】 ・家庭や地域・よりよい生活を創造するために、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家族を築くことについて主体的に考え、問題を発見して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、生活を工夫し創造し、実践し、課題解決に向けた活動を振り返って改善しようとしている。
	5											
	6	第2章 子どもの生活と保育 1 子どもはどう生まれ育つ? 2 子どもの生活にどうかかわる? 3 子育ての社会的課題とは?	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・子どもを取り巻く社会環境、乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子育て支援について理解し乳幼児と適切にかかわることができる。 【思考・判断・表現】 ・子どもを生き育てる意義、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割について、課題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し実践しようとしている。
二学期	7	第3章 高齢期の生活と福祉 1 高齢期ってどういう時期? 2 高齢化する日本を生きる 第4章 共生社会と福祉 1 共生ってなんだろう 2 ともに支え合う社会とは ホームプロジェクトの実践	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・高齢者の心身の特徴や高齢者を取り巻く社会環境、自立支援や介護について理解し、生活支援の基礎的な技能を身に付けている。生涯を見通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。 【思考・判断・表現】 ・高齢者の自立生活を支える家族や地域及び社会の果たす役割や向に支え合っ生活することについて課題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・高齢期の生活・共生社会と福祉について課題の解決に主体的に取り組むようとし、よりよい社会の構築に向けて生活を工夫し実践しようとしている。
	9	B編 第2章 衣生活と健康 1 衣服の役割ってなんだろう? 2 衣服はどうやってつくられている? 3 衣服の計画・管理を知ろう 4 今後の衣生活を考えよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着法について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。被服材料、被服構成及び被服衛生について理解しているとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 ・ライフステージに応じた住生活の特性、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性、安全や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着法について、課題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・住居の機能性や快適性、防災や地域社会との関わりについて課題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康、住生活と健康について課題の解決に主体的に取り組んだり、生活を工夫し実践したり、実践・改善しようとしている。
	10	第3章 住生活と住環境 1 私たちの暮らし住まいとは? 2 快適・安全に暮らそう 3 持続可能な住まいのために										
三学期	11	第1章 食生活と健康 1 なぜ食べるのだろう? 2 私たちは何を食べている? 3 食品を選ぼう 4 今と未来の体をつくろう 5 持続可能な食生活を目標そう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特性や食品の栄養的性質、健康や環境に配慮した食生活について理解しているとともに、自己や家族の食生活の管理に必要な技能を身に付けている。 ・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解しているとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について課題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、生活を工夫し実践したり、実践・改善しようとしている。
	12											
	1	C編 第1章 消費生活と経済計画 1 何をどうやって買う? 2 消費者問題と消費者を守るしくみとは 3 消費者の権利と責任を考えよう 4 社会経済につながる家計とは? 5 将来の経済計画を考えよう 第2章 持続可能なライフスタイルと環境 1 未来の地球環境は大丈夫? 2 持続可能な消費行動とは Summary 生涯の生活設計2 1 Well-beingを充実しよう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と問題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護のしくみについて理解しているとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。 【思考・判断・表現】 ・生活や消費した生活における経済の管理や計画の重要性について課題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・自立した消費者として、生活情報を活用し適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について、課題を見出して課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について課題を見出して課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、生活工夫し実践したり、実践・改善しようとしている。 ・よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定や持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、生活を工夫し実践したり、実践・改善しようとしている。
評価の観点内容			評価方法									
知識・技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。			単元ごと的小テスト・定期テスト								
思考・判断・表現	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。			単元ごと的小テスト・定期テスト、ワークシート、グループワーク								
主体的に学習に取り組む態度	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。			ワークシート、レポート課題、グループワークの態度及び取り組み状況								

